

## 令和6年度第1回袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議

1 開催日時 令和6年5月20日（月） 午前10時開会

2 開催場所 市役所北庁舎3階中会議室

### 3 出席委員

委員長	中島 緑	委員	渡邊 政彦
副委員長	齊藤 智枝	委員	神崎 保
委員	加藤木 好美	委員	武井 千尋
委員	高梨 勝智	委員	門井 祐介
委員	中村 和博	委員	大熊 賢滋
委員	本田 とよ子	委員	馬場 武敏
委員	藤田 桂子	委員	佐藤 弘之
委員	大久保 和佳奈		
委員	杉谷 乃百合		

### 4 欠席委員

委員	塚本 勝彦	委員	大塚 紗代
委員	細谷 由子	委員	田畑 絢子

### 5 出席職員

市民子育て部長	川口 秀
子育て支援課長	若月 義治
子育て支援課子育て環境推進班長	鈴木 亮満
子育て支援課こども給付班長	高石 元気
子育て支援課こども家庭センター 上席社会福祉士	阿部 勝広
子育て支援課子育て環境推進班 主査	増田 一輝
子育て支援課子育て環境推進班 主任主事	廣野 匠
子育て支援課子育て環境推進班 主事	齋藤 由衣
保育幼稚園課長	勝畑 孝光
保育幼稚園課施設管理班長	北島 規与泰
保育幼稚園課副課長（認定・給付班長）	岡 智彦
健康推進課すこやか親子班長	今井 恵
学校教育課副参事（指導班長）	吉田 広乃
学校教育課学事保健班長	松尾 晋治

### 6 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

### 7 議題

- (1) 子ども・子育て支援施策について
- (2) 子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査結果報告について

(3) その他

## 8 議事

### 1 開 会

### 2 委嘱状交付

※市民子育て部長より委嘱状を交付

### 3 委員長挨拶

※委員長より挨拶

### 4 委員自己紹介及び事務局職員紹介

※各委員自己紹介・事務局職員紹介

### 5 議題

#### 議題（1）子ども・子育て支援施策について

中島議長

それでは、議題（1）子ども・子育て支援施策について、事務局より説明をお願いします。

※事務局から資料により説明

#### 【 質疑・応答 】

中島議長

ありがとうございました。

ただ今、議題（1）子ども・子育て支援施策について説明がありました。

それでは、何かご質問、ご意見等ありませんか。

杉谷委員

資料の19ページ、保育所の利用人数が増えているのはよいことですが、印西市では株式会社で経営している保育園が突然閉園しました。印西市では都内勤務者も多く、閉園によって混乱がありました。このようなケースが袖ヶ浦でも起こりえると思うので、新設で地域に密着していない事業者をきちんとモニタリングしているのか、懸念があります。待機児童ゼロは素晴らしいと思うが、これをどう維持できるかを伺いたいです。

また16ページに配慮を必要とする子ども・子育て家庭への支援とありますが、日本語を母国語としない人が増えています。そういう人たちがこの「配慮を必要とする」のうちに入っているのかどうか、市としていかがでしょうか。

事務局

まず、保育所を認可するのは県となっております。認可後は、県と市が一体となって監査をしており、そうしたことを通じて法人さんの状態が分かるようになっていますが、早期の発見というのは難しい状況です。運営が困難そうな動きがあれば、早めに法人さんと話し合っって対応していきたいと考えています。

**中島議長**

内情を常に把握するのは難しいと思いますが、今後継続して情報共有するという点によろしいでしょうか。配慮を必要とする子ども・子育て家庭への支援について、外国人の方が考慮されているかどうかの質問がありました。

**事務局**

日本語を母国語としない方への配慮については、現行計画の中には文言として入っていません。配慮を必要とするお子さんは多種多様となりますので、第3期の子育て応援プランを策定するにあたって文言として入れた方がいいとのご意見があれば、明記していくこともあろうかと思えます。現計画は、内容としてそういったことも含めて計画として成り立っていると考えています。

**杉谷委員**

明記が必要だと思うので、ぜひ次の計画に入れていただきたいと思えます。

**大久保委員**

代宿児童館が無くなるお聞きしましたが、子どもの放課後の居場所として公園だけでなく、児童館ができるようなことは計画されているのでしょうか。

**事務局**

市の施設の再配置ということで、代宿児童館の方向性としては譲渡や廃止を含めて検討とお示していますが、確定したものではありません。新しくそれに代わる施設の計画は今のところありませんが、施設を希望する声も含めて検討していくことになると思えます。

**中島議長**

この会議で、委員から希望する声があったとご理解いただきたいです。

**大久保委員**

学童に入っていないお子さんが、夏休みに遊ぶ際に友達と会える場がありません。夏休み期間は熱中症の危険性などで外遊びができないので、子ども同士が集まれる場所が必要だと、昨年の夏に感じました。通学路に児童館があれば、大人もおり、安心して預けられるという声を聞いています。

**事務局**

そういったご意見を踏まえて、検討を続けていきたいと思えます。

**中島議長**

子どもが増えているということで、課題が他の市町村とは違っていると思えます。子どもの居場所の確保ということで、課題解決に向けて進めていってほしいと思えます。

続きまして、議題（2）子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査結果報告について説明をお願いします。

※事務局から資料により説明

**中島議長**

ありがとうございました。

ただ今、議題（２）子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査結果報告について説明がありました。何かご質問、ご意見等ありませんか。

**大久保委員**

結果報告書（概要版）19 ページ間 22-1、「やむを得ず子どもだけで留守番をさせた」が 1.2%ということで、小学校前のお子さんがひとりで留守番をするという状況は 0 にしなければいけないと感じました。

**事務局**

「父親が休んでみた」が、前回と比べて増えています。父親も、子育ての分担に協力的になっている結果だと感じます。

**事務局**

ひとりで留守番する子どもを、減らしていくことを考える必要があると思います。

どういったかたちで減らしていくのか難しいところですが、次期計画でとりあげていきたいと思っています。

**中島議長**

前回から変わったところや、数字の大きいところに目がいきがちですが、一つ一つの回答に背景があるので、数が少なくても大きな問題があると思うので、ご意見をいただいて再確認できたかと思っています。

**大熊委員**

5 ページ、就学前の子どもをみてもらえる人が「いずれもない」が 17.8%と前回よりも増えていて多いと感じました。6 ページ、気軽に相談できる場所が「いない/ない」が 6.7%で相談できる人はいる状態です。就学児のほうは子どもをみてもらえる人が「いずれもない」が 13.2%、気軽に相談できる場所が「いない/ない」が 10.8%で、小学生になると悪化するので、気になります。この数字はこれくらいが普通なのか、どんなに頑張ってもこの数字は好転しないのか、基礎データがあるのかなと思いました。

**事務局**

小学生保護者の気軽に相談できる場所が「いない/ない」が 10.8%でしたが、参考に栃木県のある自治体では 6.0%でした。大きくは変わらないですが、袖ヶ浦市の方がやや多い結果となっています。この数字を施策で減らすのは、なかなか難しい面もあるかと思っています。

**事務局**

子育て世帯の孤立化は、昔から比べると増加傾向にあるかと思っています。全国的にも、同じような傾向なのかと思っています。どういう対応を取るのかは模索しながらということもあり、すぐには難しいかと思っています。全国的に、こども家庭支援センターの設置が進められています。妊

娠、出産から行政がかかわって、相談窓口を進めていこうという動きがありますし、気軽に相談できる場所がないというときは、行政を頼っていただいたくことを組み合わせて対応していけたらと思っています。

#### 杉谷委員

袖ヶ浦市のアンケート回収率は、他と比べてどうなってますでしょうか。このデータは、統計学的にどのように活用することが見込まれるでしょうか。

#### 事務局

回収率は少ない自治体で40%台、多い自治体で60%台です。袖ヶ浦市の場合は50%代後半なので多い方という印象です。調査結果については、前回からの比較として施策が有効だったかどうかの検証に使えるかと思います。

#### 事務局

今後、骨子案、素案へと進めていきますので、アンケートから課題の分析をして庁内の検討の中で読み取れる課題を、どう解決するかといった流れで進めていきたいと思っています。

#### 中島議長

この会議は、多くの組織の方が委員として参加しているという利点があるので、この結果では見えてこないが、こういった困りごとがある、というようなことをお話しただいて、市の方に伝えていくというかたちがとれればと思います。

本日は、貴重なご意見をありがとうございました。

本日の議事は、終了しました。事務局へお返しします。

#### 事務局

中島委員長、ありがとうございました。

本日の日程は、すべて終了いたしました。

以上をもちまして、令和6年度第1回袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議を閉会いたします。

長時間に渡り、ありがとうございました。

閉 会